

第21期 決算公告

2020年6月22日
 鹿児島県鹿児島市唐湊四丁目18番38号
 株式会社新日本科学グループ
 代表取締役 永田 良一

貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	437,019	流 動 負 債	884,087
現金及び預金	333,997	短期借入金	600,000
売掛金	99,285	リース債務	11,926
未収入金	1,186	未払金	12,013
前払費用	579	未払費用	705
立替金	1,970	前受金	4,624
固 定 資 産	588,929	未払法人税等	6,359
有 形 固 定 資 産	502,784	預り金	238,808
建物	226,311	未払消費税等	9,648
構築物	1,264	固 定 負 債	93,232
機械装置	0	リース債務	93,232
工具器具備品	645		
土地	198,105	負 債 合 計	977,319
リース資産	76,457		
無 形 固 定 資 産	84,231	純 資 産 の 部	
リース資産	84,231	株 主 資 本	48,628
投 資 そ の 他 の 資 産	1,913	資 本 金	10,000
長期前払費用	83	利 益 剰 余 金	38,628
長期繰延税金資産	1,829	利益準備金	2,500
		その他利益剰余金	36,128
		繰越利益剰余金	36,128
		純 資 産 合 計	48,628
資 産 合 計	1,025,948	負 債 ・ 純 資 産 合 計	1,025,948

重要な会計方針

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

(1)仕掛品

個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

(2)貯蔵品

最終仕入原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

2. 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産

定率法によっております。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備は除く）、並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。

なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

(2)長期前払費用

均等償却によっております。

3. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

当期純損益金額

当期純利益

35,348千円